

● 第4回鎌倉市公共施設再編計画策定委員会を開催しました

3月27日（水）、第4回鎌倉市公共施設再編計画策定委員会（以下「策定委員会」という。）を開催しました。策定委員会は、条例に基づいて設置された有識者等による鎌倉市の公共施設全体のあり方について議論する会議です。今回の策定委員会では、主に以下の内容について議論が行われました。



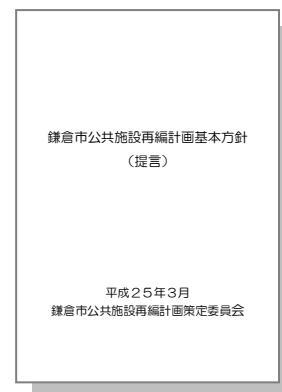
第4回策定委員会の様子

1. 鎌倉市公共施設再編計画基本方針について

今回は、これまでの審議でとりまとめられた「鎌倉市公共施設再編計画基本方針（案）」について議論が行われました。基本方針（案）については、第3回策定委員会の後、意見公募手続を経て、一部見直しを行いました。

まず、市民の方の公共施設の利用状況や今後の公共施設のあり方等のご意見として、昨年12月に実施した市民アンケート結果の一部を掲載しました。

次に、下記の「公共施設マネジメントの3原則」の1項目を「行政サービス提供のあり方の大幅な見直し」から「財政負担の小さな公共サービスの実現」に変更し、5つの取組方針（アクションプラン）の細目の表記も一部変更しました。



※下線部分が変更箇所

公共施設マネジメントの3原則

- 財政負担の小さな公共サービスの実現 …施設と機能の分離、公設公営の発想転換
- 財政と連動した適切な施設保全 …優先度に基づいた更新、効率的・効果的な施設の管理運営
- 市民が誇れる施設のあり方 …歴史、文化、景観への配慮、市民力を活かした施設の管理運営

5つの取組方針（アクションプラン）

- 中長期的な視点からのマネジメントの実現とロードマップに沿った着実な推進
…新規単独施設整備の原則禁止、トータルコストの約50%削減、適切な事業の運営管理 等
- 施設と機能を切り離れた必要な公共サービスの再構築
…公共施設にこだわらない公共サービスの提供、施設の複合化・集約化、IT化等による効率化 等
- 市民・民間事業者との協働
…民間事業者の様々な資金やノウハウの活用、市民力を活かした管理運営 等
- 全庁的な問題意識の共有と体制整備
…マネジメントの実施や財産管理に取り組む体制の整備、事前協議制度による整備内容の最適化、事後検証 等
- 地域ごとの施設のあり方の見直し
…現在の5つの行政地域にこだわらない公共施設の適正配置、広域対応施設の近隣市との相互利用 等

2. 意見公募手続（パブリックコメント）について

平成25年2月に実施した「鎌倉市公共施設再編計画基本方針（案）」の意見募集（パブリックコメント）では、多くの方から貴重なご意見をいただきました。その結果について、市ホームページで公開していますので、ご覧ください。

意見募集結果の概要

募集期間：平成25年1月28日～2月26日
 意見提出者の総数：51通（126項目）
 ご意見等を踏まえ、基本方針の一部変更を行いました。主なものは次のとおりです。
 ・平成24年12月実施の市民アンケート結果の概要を追加
 ・「モデルパターン」の表記を「再編パターン」に変更

3. 鎌倉市公共施設再編計画基本方針(提言)

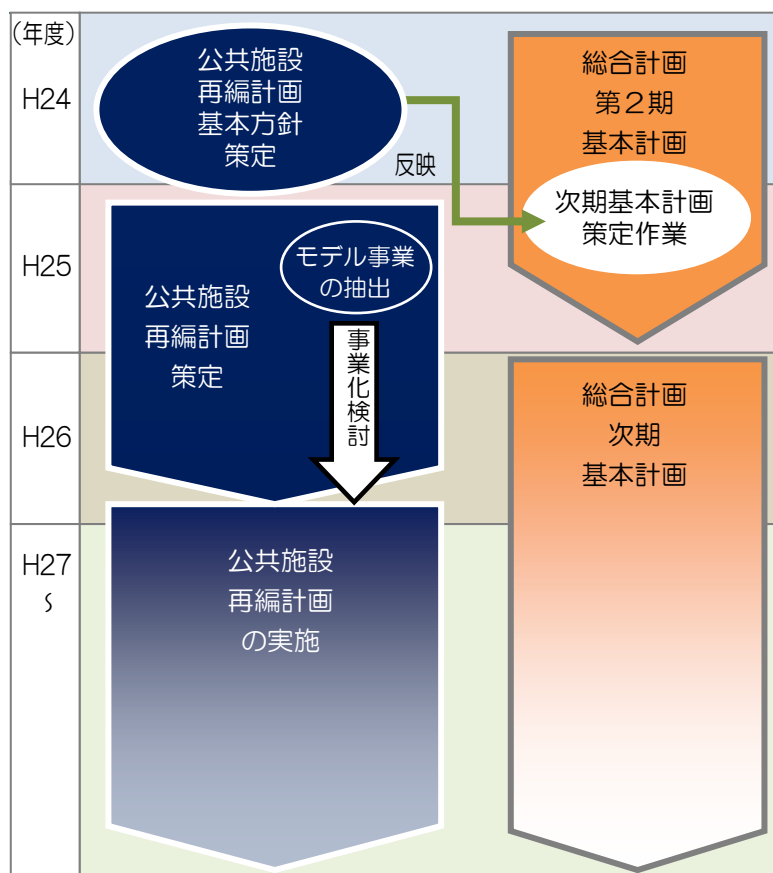
第4回策定委員会の後、根本委員長から基本方針の提言をいただきました。

また、根本委員長をはじめ策定委員会委員の方々と市長とで、今後の本市の公共施設のあり方や、基本方針に基づき、スピード感を持って課題解決に臨む等の意見交換がなされました。



提言の提出の様子

● 鎌倉市公共施設再編計画基本方針を策定しました



今後のスケジュール

平成25年3月27日の提言を受けて、4月に鎌倉市公共施設再編計画基本方針を策定しました（市ホームページでご覧いただけます）。

今後は、平成25年度から26年度にかけて、公共施設再編計画の策定に向けた作業を進めます。

また、先導的に取り組む事業としてモデル事業を実施する予定です。

【平成25年】

- ・3月27日 第4回策定委員会 基本方針（提言）
- ・4月23日 基本方針策定
- ・5月～ 公共施設再編計画策定に向けた作業

■お知らせ：公共施設白書（平成24年3月）の追補分として、主な施設の実態把握に「文化施設」を追加しました。市ホームページで公開していますので、ご覧ください。